国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Provide information

令 和 ５ 年 １ 月 ５ 日
筑 後 川 河 川 事 務 所
九州北部豪雨復興出張所

－平成 29 年７月　九州北部豪雨からの復旧－

赤谷川流域の河川復旧事業と緊急砂防事業の進捗状況と今後の予定について

平成 29 年７月の九州北部豪雨災害を受け、国で実施している赤谷川流域の河川災害改良復旧事業及び特定緊急砂防事業について、工事進捗状況及び今後の予定についてお知らせします。〔別添－１〕

【河川災害改良復旧事業】
国による権限代行として実施している約１４km の改良復旧は、今年３月の復旧完了を目指して進めています。
赤谷川の復旧と併せて進めている県道八女香春（やめかわら）線の改良復旧は、昨年 10 月に開通した真竹地区（松末橋架替）に加えて、災害時等の緊急車両の通行に支障が生じていた上流本村地区のＳ字カーブ区間の直線化及び道路拡幅が完了し今月の１月１０日に供用します。〔別添－２〕

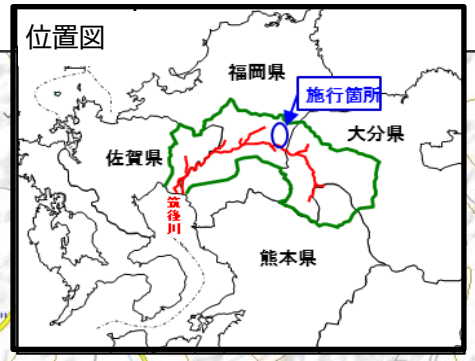
【特定緊急砂防事業】
土砂・洪水氾濫による被害を防止するため、赤谷川流域では大雨による崩壊土砂や流木を捕捉するための砂防堰堤３０箇所(遊砂地１箇所含む)、緊急対策１箇所、合計３１箇所の整備を進めており、今年３月の整備完了を見込んでいます。
なお、砂防施設を管理するための管理用道路や流路の河岸浸食防止のための渓流保全工の一部については、引き続き今年の梅雨期までの完了を目標に進めています。
また、土砂・洪水氾濫の要因となっていた県道八女香春線を横断する水路暗渠（４箇所）の水路断面拡幅は、昨年末に工事が完了しています。〔別添－３、４〕

※工事の進捗状況の詳細については筑後川河川事務所・九州北部豪雨出張所の HP をご覧ください。
https://www.qsr.mlit.go.jp/chikugo/office/access/09_fukkou.html

【問い合わせ先】
国土交通省　筑後川河川事務所　九州北部豪雨復興出張所
センター長　川邉　英明
出張所長　渡邉　正弘
電話　０９４６－６３－３１００

【別添－１】河川災害改良復旧事業・特定緊急砂防事業の事業内容

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau
国土交通省 筑後川河川事務所



赤谷１６渓流
【別添－３】

本村地区
【別添－２】

改良約0.6km

乙石川
約3km

赤谷０８渓流
【別添－４】

真竹地区
【別添－２】

改良約0.9km

赤谷川
約8km

大山川
約3km

杷木IC

出張所

福岡

大分

筑後川

【河川】
権限代行区間　約１４km
県道改良区間
（本村地区約0.6km）
（真竹地区約0.9km、橋梁1橋）
改良合計　約1.5km

【砂防】
砂防堰堤　３０箇所
緊急対策　１箇所
整備合計　３１箇所

凡　例
- 県道改良
- 砂防堰堤
- 緊急対策
- 県道八女香春線（やめかわら）

【別添－２】被災した県道八女香春線（やめかわら）の改良状況

【本村地区改良：道路改良Ｓ字線形→直線化】

H29.7月発災時：本村地区道路状況（S字線形）

現在：道路整備状況（直線化）

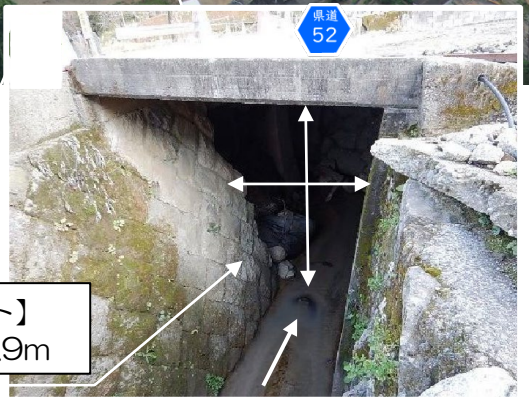
【真竹地区改良：道路改良・松末橋架替】

H29.7月発災時：真竹地区道路状況

現在：道路整備状況（直線化）

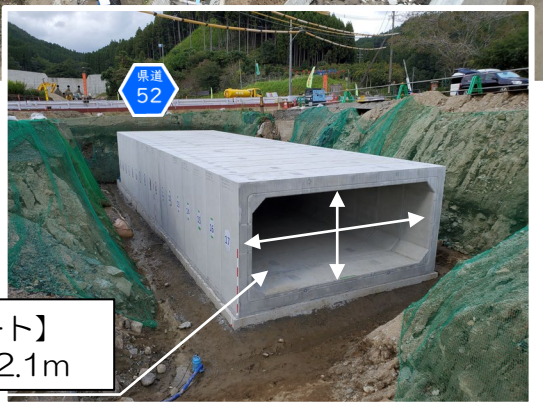
九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau
国土交通省 筑後川河川事務所

事例：赤谷１６渓流　渓流保全工（県道八女香春線（やめかわら）の水路断面拡幅状況）



【既設ボックスカルバート】
水路幅2.0m、水路高1.9m

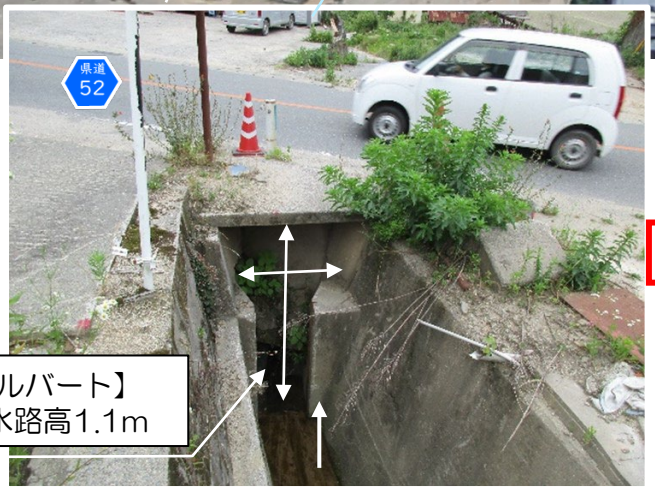
断面積拡幅



【新設ボックスカルバート】
水路幅5.0m、水路高2.1m

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau
国土交通省 筑後川河川事務所

事例：赤谷０８渓流　渓流保全工（県道八女香春（やめかわら）線の水路断面拡幅状況）



【既設ボックスカルバート】
水路幅0.7m、水路高1.1m

断面積拡幅

【新設ボックスカルバート】
水路幅2.0m、水路高1.8m